五中図書館通信 No.12

令和8年10月29日
三鷹市立第五中学校
校長　　櫻井　勉
図書館司書　　細木 拓也

皆さん こんにちは!

10/27～11/9は、読書週間です。今年のスローガンは、「静かだけど、冒険中。」です。五中図書館でも10/26からコーナー展示を始めますし、これを機会にたくさん本を読んでほしいのですが、五中では11/9～11で冬季考査がありますので、この読書週間の期間は,試験勉強期間に重なります。皆さんは試験勉強を頑張ってください。
そして試験終了後に、また本と読書に向き合ってみてください。

図書館は、いつでも皆さんを歓迎します。
ぜひ図書館に立ち寄ってみてください。

11月開館カレンダー

	月	火	水	木	金	土
	11/2	11/3	11/4	11/5	11/6	11/7
昼休み	○	祝日	○	○	○	＊地域開放あり
放課後	○	×	○	○	○	
	11/9	11/10	11/11	11/12	11/13	11/14
昼休み	冬季考査	冬季考査	冬季考査	○	×	＊地域開放あり
放課後	×	×	×	委員会	○	
	11/16	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21
昼休み	○	○	×	○	○	＊地域開放なし
放課後	○	○	○	○	○	
	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28
昼休み	祝日	○	○	○	○	＊地域開放あり
放課後	×	○	○	○	○	
	11/30					
昼休み	×					
放課後	○					

＜開館時間＞
平日
10:45～16:30

土曜日
9:00～12:00

●テーマ展示内容報告

10/1～10/30　　『　ハロウィーン　』

<展示図書>

①マイ・ヴィンテージ・ハロウィン	マリオン・ポール
②ヨーロッパの祝祭と年中行事	マドレーヌ・P・コズマン
③ハロウィーンの星めぐり	ウォルター・デ・ラ・メア 詩 カロリーナ・ラベイ 絵
④えんとつ町のプペル	にしの　あきひろ
⑤ダヤンとハロウィーンの戦い	池田　あきこ
⑥パンプキン・クイーンに栄光あれ	シェイ・アーンショー
⑦ナイトメア・ビフォア・クリスマス	ティム・バートン
⑧メグ・アウル	ギャリー・キルワース 他
⑨はしれ!カボチャ	エバ・メフト 文 アンドレ・レトリア 絵
⑩黒猫の小夜曲	知念　実希人
⑪魔女だったかもしれないわたし	エル・マクニコル
⑫魔女がいっぱい	ロアルド・ダール
⑬魔女からの贈り物	ジェニー・ニモ 作 ポール・ハワード 絵
⑭かかしと召し使い	フィリップ・プルマン
⑮かかし　今、やつらがやってくる	ロバート・ウェストール
⑯魔女図鑑　魔女になるための11のレッスン	マルカム・バード　作・絵
⑰そだててあそぼうカボチャの絵本	伊藤 喜三男 編 ささめや ゆき 絵
⑱世界のともだち　アメリカ西海岸の太陽とコリン	鈴木　智子　写真・文

10/26～11/6 『 読書週間 』　　10/27～11/9は、読書週間です。

<展示図書>

①読書を楽しもう	岩波書店編集部
②読書する人だけがたどり着ける場所	齋藤　孝
③脳を創る読書	酒井　邦嘉
④本を通して世界と出会う	秋田　喜代美・庄司　一幸
⑤あたりまえだけどなかなかできない読書習慣のルール	松本　幸夫
⑥13歳からの「身になる読書術」	大居　雄一
⑦10代をよりよく生きる読書案内（海外篇）	こやま　峰子
⑧10代の本棚 こんな本に出会いたい	あさの　あつこ　編著
⑨放課後の読書クラブ	小手毬　るい
⑩さみしい夜のページをめくれ	古賀　史健
⑪銀河の図書館	名取　佐和子

⑫塩ートンの読書	須賀　敦子
⑬本棚に会いに行く	谷野　哲郎

【 新着本 】

◎話題の新刊

書名	著者	出版社	分類
①ハヤブサ消防団　森へつづく道	池井戸　潤	集英社	913　イ
前作に引き続き長編だがドラマを見ているように一気読みの面白さ。“森へつづく道”の意味に泣ける。			
②ドールハウスの惨劇	遠坂　八重	祥伝社文庫	913　ト
幼なじみの男子高校生コンビによる学内便利屋シリーズの第一弾。青春のきらめきと容赦ない闇を描く心をえぐるミステリー。			
③怪物のゆりかご	遠坂　八重	祥伝社文庫	913　ト
学内便利屋シリーズ第二弾。“いじめ”“殺人”と陰惨なテーマの中でも、緻密な構成と登場人物による救いがある秀作。			
④新しい花が咲く ぼんぼん彩句	宮部　みゆき	新潮文庫	913　ミ
この本が出来た経緯と合わせて、改めて著者の作家としての力量が随所に見られる素晴らしい本です。			
⑤時には懺悔を	打海　文三	角川文庫	913　ウ
1994年の作品だが今年の映画化を契機に新たに注目されている。障害児を通して綴る親子の絆を描く感動作。			
⑥ルミネッセンス	窪　美澄	光文社文庫	913　ク
直木賞作家が描く危険で魅惑的なダークサイドの物語。低層の団地群を抱く町を舞台にした連作短編集。			
⑦古本食堂　新装開店	原田　ひ香	ハルキ文庫	913　ハ
著者の人気シリーズ第二弾。古書街である神保町が舞台の本と料理の優しくておいしい物語。神保町をめぐる対談の付録付き。			
⑧人・で・なし	宮部　みゆき	講談社文庫	913　ミ
講談社STORY IN POCKETの今回はこの人。現代ミステリー4編の短編集。どれも安定した読み応えで楽しめる。			
⑨むかしむかしあるところに、やっぱり死体がありました。	青柳　碧人	双葉文庫	913　ア
日本の昔ばなしをミステリーで読み解く昔ばなし×ミステリーシリーズの第二弾。「竹取探偵物語」をはじめ全5話を収録。			
⑩むかしむかしあるところに、死体があってもめでたしめでたし。	青柳　碧人	双葉文庫	913　ア
昔ばなし×ミステリーシリーズの第三弾。「こぶとりじいさん」「耳なし芳一」「金太郎」が登場。			
⑪赤ずきん、ピノキオ拾って死体と出会う。	青柳　碧人	双葉文庫	913　ア
赤ずきんが推理の旅に出る、童話×ミステリーの連作短編第二弾。殺人の容疑で逮捕された赤ずきんは、どうなるのか？			

◎教養・学習コーナーの新刊

書名	著者	出版社	分類
⑫それはどこでも起こり得る	ブレイディみかこ	文藝春秋	304　フ
今、西洋で起きていることは、すぐそこにある日本の姿か？英国在住の著者が言葉と社会を紐解く革新の書。			
⑬本棚に会いに行く	谷野　哲郎	皓星社	010　タ
56歳で働きながら司書の資格を取った著者は新聞記者。東京新聞連載中のコラムを今回本にまとめた。			

◎コミック

シリーズで購入していた作品に加えて、新しくラインナップを増やしましたので、整理して、ご案内します。

<1> ふつうの軽音部　1～12巻	出内　テツオ	集英社	726　イ
<2>ありす、宇宙までも　1～7巻	売野　機子	小学館	726　ウ
<3>　本なら売るほど　1～3巻	児島　青	KADOKAWA	726　コ
<4>　おかえり水平線　1～4巻	渡部　大羊	集英社	726　ワ
<5> ひよっこ社労士ヒナコ　1～2巻	河野　別荘地	文藝春秋	726　コ
<6>　かくいう僕らは　1巻	佐月　ハレ	スターツ出版	726　サ
<7> 怪しいおまわりさん　1～3巻	無機質	集英社	726　ム
<8>　聲の形　1～7巻	大今　良時	講談社	726　オ
<9>　友達だった人	絹田　みや	光文社	726　キ

コミックについては、ただ読んで面白いというだけでなく、少しは教訓や感動の残るものを選書しているつもりですが、今のところはコミック好きの生徒さんにも好評をいただいております。昼休みや放課後のちょっとした時間の息抜きに、ぜひコミックのコーナーに立ち寄ってみてください。

